

市民公募文化事業

# 安城市少年少女合唱団

# 第10回記念演奏会



2014年  
**12/21**  
(日)

入場料

**1,000円**

全席自由

開場/午後1:30 開演/午後2:00

- 1 ステージ こどものための合唱組曲「チコタン」
- 2 ステージ 混声合唱のための唱歌メドレー「ふるさとの四季」  
賛助出演：男声合唱団グランフォニック有志
- 3 ステージ ミュージカル「少年少女冒険隊」

【演出・振付】ほり みか

【指導者】佐地 多美・手嶋 麻利・雲英 亮子

会 場

**安城市文化センター マツバホール**

チケット問合せ先

安城市少年少女合唱団事務局 (矢田) Tel.77-3882  
Fax.77-3858

市民会館内 喫茶ろくえん Tel.75-0777  
日新堂書店 Tel.75-2028  
小沢たばこ店 (名鉄桜井駅前) Tel.99-0353

注) 年中、年長は保護者同伴であれば、有料にて鑑賞できますが、3歳以下のお子さんは入場をご遠慮ください。但し、1~3歳の託児があります。  
1人500円にて受け付けますので、11月末までに事務局へお申し出ください。

ミュージカル

わらび座 WARABIZA

# ジュリア おたあ

Julia Ota

戦国の世を生き抜き  
花は咲く  
凛と!!

脚本・演出／鈴木ひがし  
脚本・作詞／高橋亜子  
作曲・音楽監督／甲斐正人

原画／智内兄助

2014年11月24日(月・祝) 開場/PM6:00 開演/PM6:30 (PM8:30終了)

パティオ池鯉鮒(知立市文化会館) かしづばたホール

入場料 (全席指定) ▶S席4,500円 / A席4,000円  
▶小中高校生(A席のみ):3,500円  
※各税込・当日券500円増 ※未就学児の入場はご遠慮願います。

チケット販売所 パティオ池鯉鮒(知立市文化会館) 喫茶“ろくえん”(安城市市民会館内) / 日新堂書店(安城市御幸本町)

お問合せ先・呼びかけ人

- 坂田成夫090-7675-6618
- 細井久子・阿部啓子・岡山直樹・田代勝裕0566-76-5105(安城学園)
- 大見昌子0566-76-8019 杉浦富美子0566-98-7138 加藤美知子0566-76-4447
- 田中常和0566-98-2473 船尾恭代0566-98-6548 北村新子0566-76-1272
- 荻野留美子0566-75-6731 汐満房江0566-74-1361 三浦 進0566-76-3272
- 杉浦彦展0566-76-2052 司法書士矢田事務所0566-77-3882 古瀧利枝子090-3857-8973
- 太田安彦090-3837-9999 野村幸示0566-75-5577 杉浦良和0566-76-6582
- 杉浦武雄0566-75-6011 石川孝文090-3857-0888 畔柳良宏090-1833-6268
- 新海誠子0566-81-1573 神谷由美子・柴田美由紀0566-77-7085
- 後藤喜代子090-4185-6867 浅井正枝090-9901-8727 都築秀行0566-99-3035
- 村田真彦0566-83-1011 加藤敬三0566-81-0018 永田太三090-7036-6501
- 稲垣達雄090-3936-0994 竹内謹也090-3567-6380 岡田叔子090-9903-1371
- 神谷良美090-9188-7181 本多正幸0566-85-3939(ホテルクラウンパレス知立)
- NPO法人ぐるぐる理事長篠田佳宗0566-28-7496 松浦千代子090-9661-6013
- 神谷まさひろ0566-23-9482 岡崎次余・田口千晶052-932-5221(わらび座名古屋営業所)

# 歴史の荒波を生きた彼女が願ったものとは—

## あらすじ

秀吉の軍勢によって親や故郷を失った少女おたあは、九州肥後国宇土のキリシタン大名・小西行長のもとで、行長とその妻ジュスタの慈愛を受けて成長していく。しかし戦火の記憶は、「苦しみながら、人はなぜ生きるのか?」と、おたあの心に問い続けていた。

行長が設立した施薬院(貧しい人々を無料で手当する施設)を手伝うようになったおたあは、苦しくても懸命に生きようとする人々や、おたあと同じ様に朝鮮からつれて来られた捨吉兄妹との出会いから、「誰かの為に命を使いたい!」と強く願うようになってゆく。

やがて関ヶ原の戦いに赴くことになった行長は、「戦の無い、海の向こうの国々との交易の夢」を語り、武士と理想の狭間で悩みながらも、前を向いて歩んできた人生を語る。その言葉におたあは、「生きることの意味=愛」を知り、行長の願いを受け継いで生きようと決意する。

しかし、行長が関ヶ原の戦いに敗れ処刑され、家康に仕える事となったおたあに、更なる苦難が待ち受けていた—。

## 脚本・演出の言葉 — 鈴木ひがし

時代は秀吉から家康へと変わるとき、人々の暮らしは抗えない奔流に押し流されるような苦難の連続だった。誰もが懸命に生きようとするとき、心の支えになるものは何なのか、主人公おたあは探し続けます。苦しいときに喜びを見つけ、悲しいときに勇気を見つける…おたあは秀吉の朝鮮出兵のとき、戦国大名小西行長に朝鮮から熊本・宇土へ連れて来られました。そのとき一緒に持ってきた花の種は、日本の地でもしっかりと根付いて花を咲かせます。おたあはそこにあるべき自分の姿を見つけます。

彼女が育てた花の視点から描くものがたりは、人間たちが実にユーモアにあふれ個性的です。劇場でおたあの成長を見つめてください、きっと発見があるはずです。

# ミュージカル ジュリア おたあ Julia Ota

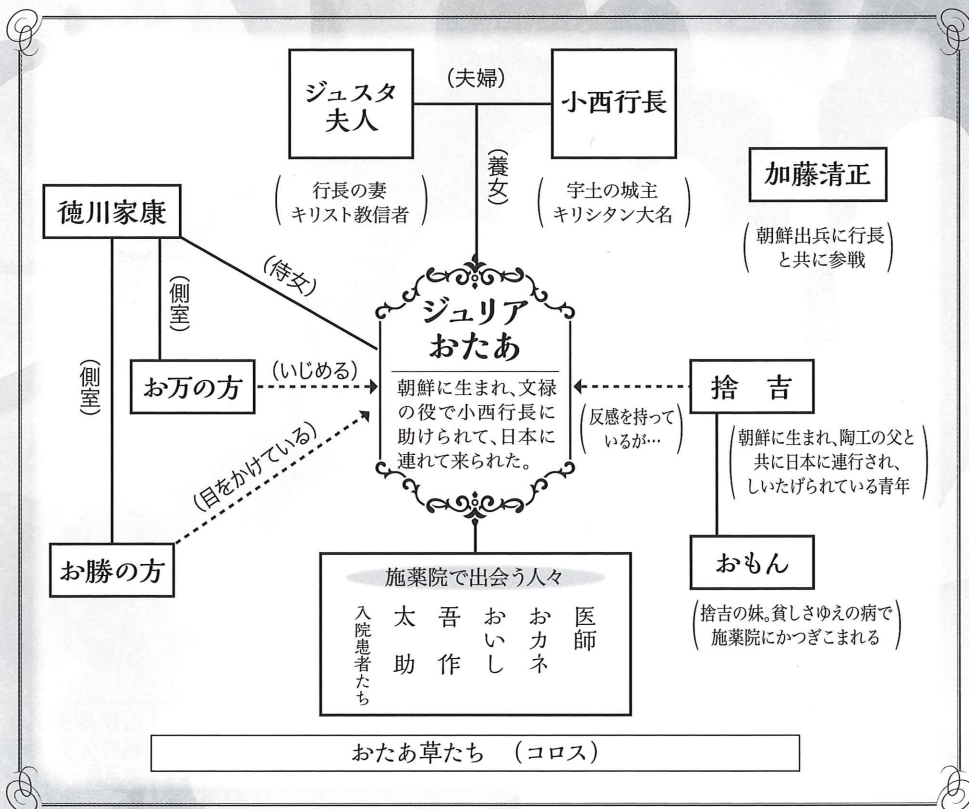
## ジュリアおたあとは

1592年、豊臣秀吉による朝鮮出兵(文祿の役)の際、小西行長に助けられ日本で養育された朝鮮の美しい少女。

1600年、関ヶ原の戦いで小西行長が刑死した後、その美貌と才気を認められて徳川家康の侍女となり、更に家康の側室になるよう要求されるも拒否し、キリスト教信仰を守り通した。文祿・慶長の役からはじまる激動の時代を凜と生き抜いた女性です。

### [スタッフ]

原案/鈴木哲也  
脚本・演出/鈴木ひがし  
脚本・作詞/高橋亜子  
作曲・音楽監督/甲斐正人  
振付/坂元宏旬  
声楽指導/山口正義  
美術/横田あつみ  
照明/八木優和  
音響/小寺 仁  
衣裳/樋口 藍  
小道具/平野 忍  
ヘアメイク/我妻淳子  
演出助手/渡辺 哲  
音楽助手/紫竹ゆうこ  
振付助手/安達真理  
舞台監督/仁しづか・三重野一朗  
原画/智内兄助  
企画制作/わらび座  
共同企画/宇土市(熊本県)



### わらび座とは

わらび座は民族伝統をベースに、多彩な表現で現代の心を描き、日本のオリジナルミュージカルを上演する劇団です。1951年2月創立。現在7つの公演グループで年間約1200回公演。その他、民族舞踊・太鼓・演劇など、様々なワークショップも行っています。また、劇団の本拠地・秋田県仙北市に、複合文化エリア「たざわこ芸術村」を展開。ホテルや温泉ゆば、田沢湖ビールレストラン、森林工芸館の他、中核となる「わらび劇場」では1995年より常設公演を開始。大劇場・小劇場あわせて年間約300回、わらび座作品だけでなく海外招聘作品を国際交流事業として上演するなど、多彩なプログラムを開催しています。

わらび座公演営業部 ● 〒014-1192 秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田430 TEL.0187-44-3316 FAX.0187-44-3318

<http://www.warabi.jp/> E-mail : [info@warabi.or.jp](mailto:info@warabi.or.jp)



わらび座

検索

【わらび座オンラインチケット】インターネットでもご予約いただけます。  
<http://www.e-get.jp/warabi/pt/>(パソコン用) <http://www.e-get.jp/warabi/dt/>(携帯)  
※公演によってお取扱いの無い場合がございます。

